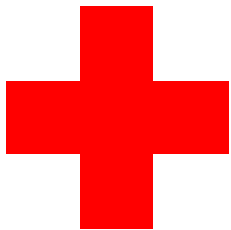


福井赤十字病院

総合診療専門研修プログラムについて





専門研修の施設構成について

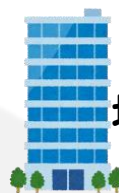
研修施設群

若狭高浜病院

連携施設（総診Ⅰ）



地域の自治体



基幹施設

（総診Ⅱ、内科、小児科、
救急、その他）



福井赤十字病院

織田病院

連携施設（総診Ⅰ）



保健所



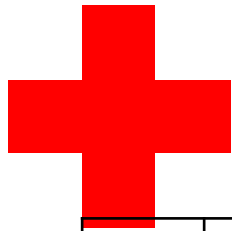
保健所

日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第二病院

連携施設（救急）



専門研修施設群は福井県内の3病院と愛知県名古屋市の1病院とで形成されています。施設群の中には、地域中核病院や地域中小病院が入っています。



研修プログラムの特徴と研修モデルについて



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	福井赤十字病院											
	内科研修											
2年目	若狭高浜病院 または 織田病院						名古屋第二赤十字病院 または福井赤十字病院			福井赤十字病院		
	総合診療専門研修 I						救急科研修			小児科研修		
3年目	福井赤十字病院											
	総合診療専門研修 II											

研修モデル例)

1年目：【福井赤十字病院】で「内科研修」

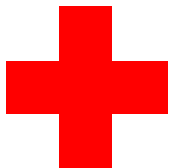
2年目前半：【若狭高浜病院】または【織田病院】で「総合診療専門研修 I」

2年目後半：3ヶ月間【日本赤十字社名古屋第二病院】または【福井赤十字病院】で「救急科研修」

3ヶ月間【福井赤十字病院】で「小児科研修」

3年目：【福井赤十字病院】「総合診療専門研修 II」を行います。

なお、3年間の研修期間中に整形外科、形成外科、皮膚科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科と連携して研修を行い、より幅広い疾患管理能力を習得することも可能です。



福井赤十字病院の施設概要について

- 専門医・指導医数**
- ・総合診療専門研修指導医 1人（プライマリ・ケア認定医/指導医）
 - ・総合内科専門医 18人、小児科専門医 3人、救急科専門医 2人
 - ・整形外科専門医 9人、形成外科専門医 1人、産婦人科専門医 5人
 - ・眼科専門医 1人、耳鼻咽喉科専門医 3人

- 診療科・患者数**
- ・全科 入院患者数 12,501人／年 外来患者数 308,221人／年
- 病院の特徴**

地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、地域災害医療センター等の指定を受け、福井・坂井医療圏において広汎な初期から3次救急に迫る救急医療や高度医療を提供しています。

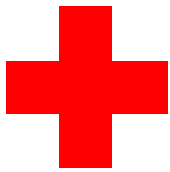
一方で、地域に根ざす第一線の病院でもあり、コモンディジーズの経験はもちろん、超高齢社会を反映し複数の病態を持った患者の診療経験もでき、高次病院や地域病院との病病連携や診療所（在宅訪問診療施設などを含む）との病診連携も経験できます。

【総合診療科】 幅広い疾患に対する初診を中心とした診療、専門各科にまたがる問題を持つ患者に対する診療、救急科と連携した初期救急などを提供しています。

【内 科】 内科（内分泌・代謝）、血液内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓・泌尿器科（腎臓内科）持ち、地域への専門医療を提供しています。

【小児科】 急性期疾患、慢性期疾患、乳幼児健診、予防接種など、幅広い外来診療、病棟診療を提供しています。

【救急科】 院内各科との連携のもと3次救急（救急救命センター）に迫る救急医療を提供しています。



研修する連携施設について ①

「総合診療専門研修Ⅰ」



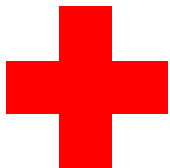
独立行政法人地域医療機能推進機構 若狭高浜病院

- 専門医・指導医数 ・総合診療専門研修指導医 1人（プライマリ・ケア認定医/指導医）
- 診療科・患者数 ・病院病床数 90床（令和5年5月現在）
- ・全科 入院患者数 687人/年 外来患者数 3,086人/年

病院の特徴

若狭高浜病院は、大飯郡約2万人の地域の皆さんにとって具合が悪い時やけがをした時などにまず受診する、かかりつけ医的な存在であり、救急告示病院として地域の救急医療も支えています。地域唯一の病院として予防医療、外来診療から、入院診療、在宅診療まで一貫した日常診療を担当することができ全人的な診療を実践することが可能です。また複数の内科疾患をもった高齢者が多く、幅広い疾患に対応できる力を養いたい方には最適な環境だと思えます。 当院での研修の特徴は以下のとおりです。

- ① 予防から、急性期、慢性期、在宅まで常に患者と接し全人的な診療の実践が可能です。
- ② 一般病棟では、外来からの急性期患者の治療、医療療養病棟では、急性期を脱した患者の受け入れ、在宅医療の復帰支援を行います。
- ③ 内視鏡検査の研修が可能です。（平成26年度実績1671件）
- ④ 人工透析療法の研修が可能です。（15床）
- ⑤ 福井大学医学部の地域医療推進講座の指導医などが非常勤で専攻医の指導にあたってくれます。
- ⑥ コミュニティケアセンター（平成28年4月設置）では、住民、行政、ヘルスケア関係者と協働で地域全体の健康のための活動に参加できます。



研修する連携施設について②

「総合診療専門研修Ⅰ」



越前町国民健康保険織田病院

専門医・指導医数 ・総合診療専門研修指導医 1人（プライマリ・ケア認定医/指導医）

診療科・患者数 ・病院病床数 55床

・全科 入院患者延数 1,340人/年 外来患者数 34,225人/年

病院の特徴

越前町国民健康保険織田病院は、福井県丹生郡内における唯一の公的急性期医療機関です。

救急告示病院・在宅医療支援病院として「公平公正な地域包括医療の実践」を理念にかかげ、急性期医療から在宅医療まで幅広く担っています。主な診療圏域は越前町となっており、福井大学医学部附属病院をはじめ、福井赤十字病院、福井県立病院、公立丹南病院と密接な連携を行うとともに、地域の開業医と積極的に情報交換を行いながら地域医療を支えています。

また、16列マルチスライスCTや1.5テスラMRIなどの医療機器導入や手術室、検査室などの設備充実を図るとともに医療スタッフの拡充も図り地域から信頼される医療が提供できるよう努めています。

平成24年4月から公設民営化により公益社団法人地域医療振興協会が指定管理者となり、病院事業をはじめとし、訪問看護・訪問介護・居宅介護支援の各事業所を併設し、更に新たな分野として児童福祉法に基づく指定障害児通所支援事業所の運営受託をし、地域の発展に貢献しています。



研修する連携施設について③



救急科 研修

(救急科 3ヶ月の研修が選択できます。)



日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

専門医・指導医数

・救急科専門医6人

診療科 29科

・内科・神経内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・小児科・外科・
整形外科・形成外科・脳神経外科・呼吸器外科・心臓血管外科・小児外科・
皮膚科・泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・
放射線科・歯科・歯科口腔外科・麻酔科・病理診断科・薬物療法内科・救急科・
乳腺外科・臨床遺伝診療科・精神科

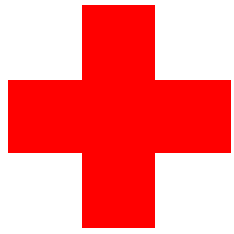
病床数・患者数

・病床数 806床

・入院患者数 22,948人／年 ・外来患者数 345,271人／年

病院の特徴

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二赤十字病院では、救急外来・HCU・ICU・SCU・CCUをはじめNICU・総合周産期母子医療センター・腎臓病総合医療センターなどの高度先進医療を提供できる施設が整備されています。その充実した環境の中で、プライマリ・ケアの高い臨床能力を備えた専門医の養成を目指すことが可能です。



専門研修の目標について



総合診療専門研修は、卒後3年目からの専門研修3年間で構成されます。

1年次修了時には

患者の情報を過不足なく明確に指導医や関連職種に報告し、健康問題を迅速かつ正確に同定することを目標とします。

2年次修了時には

診断や治療プロセスも標準的で患者を取り巻く背景も安定しているような比較的単純な健康問題に対する的確なマネジメントを提供することを目標とします。

3年次修了時には

多疾患合併で診断や治療プロセスに困難さがあったり、患者を取り巻く背景も疾患に影響したりしているような複雑な健康問題に対しても的確なマネジメントを提供することができ、かつ指導できることを目標とします

福利厚生のご案内

独身寮（2棟）

月額：22,000円（駐車場別3,000円）

設備：カメラ付きインターフォン、IHヒーター、

ウォシュレット便座、システムキッチン、エアコン等

部屋も綺麗で
良心的価格です

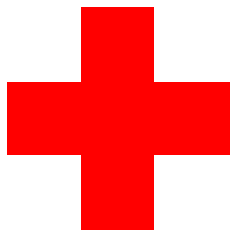
空室
あり



病院から徒歩5分



病院から徒歩15分



ぜひ一度、見学にお越しく下さい。

見学対応が可能な曜日：平日（半日でも可）

申込方法： 病院ホームページ または メール にて



問い合わせ先：福井赤十字病院 人事課教育研修推進室

〒918-8501 福井市月見2丁目4番1

TEL：0776-36-3630（代表）

E-mail：jinji@fukui-med.jrc.or.jp

指導医からのメッセージ

病院を知る為にまずは見学に来てみてください。

見学内容の希望をどんどん伝えてもらえれば、

出来るだけ浴えるようにします。

充実した1日にしましょう

